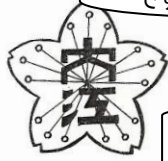


2020



ある新聞社の世論調査で学校の入学や始業を9月にする案への「賛成」は56%と「反対」の32%を上回ったそうです。若いほど賛成する傾向が強く18～39歳は賛成が66%、40～50歳代は59%だったそうです。みなさんはどう思われますか？これからの時代、対応力が子どもも大人も必要ですね。



大空の風

5月11日
No.23

熱中症に警戒する季節がやってきました。近頃マスクをつけていると暑くて暑くて…。ふう～。顔を覆うと放熱がしにくく熱中症に注意！とか。この先心配ですね。

植物を育てる学習は・・・

この5月は、理科や生活科で植物の学習があります。でも子どもたちは学校にいない。子どもたちが学校に来れる日まで、植物の生長は待つはくれません。先生たちは考えました。地震の時の経験も参考になりました。1年生は、連休前に、朝顔の種を小袋に3つずつ入れ、先生方が鉢に土を入れて保護者に持って帰っていただきました。そしてお家で観察です。もう芽がでたでしょうか？3年生はホウセンカを育てます。2年生はミニトマトを育てます。これも先生方が、今準備しています。学校再開が早まらなければ、2年生、3年生は週末、鉢をおうちの方に取りにきていただくこととなります。（鉢は重いので、車乗り入れ可）熊本市の動きがあったらすぐ連絡します。（いつからどのような形で学校再開なのか、この1週間くらいで決まるのではないかと思います。が・・・何とも言えません。）4年生は、すでにヘチマの種の観察を終えて、お家で牛乳パックで栽培中ですよね。「もう芽が出ましたよ。」とロイロノートで写真が担任に送られていました。

学校再開までは、お家で観察です。植物を育てるということは、教科の目標達成だけではなく、「命」の大切さを感じたり植物を愛したり、人格形成としての大事な学習・・・つまり本校が大事にしている心の教育です。保護者の皆さまのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

ひまわり学級は、子どもたちに自分の育てたい野菜を聞いて、先生たちが畑に苗を植えていました。ちゃんと苗の横に一人一人の名前の札がさしてありましたよ。学校が始まったら、きっと毎日自分でお水をやって、大事に育ててくれることでしょう。また今年も、自分で育てた野菜の命をいただくという実習ができるといいですね。（文科省から感染の可能性が高い調理実習は行わないことと通知が・・・悲しいな・・・泣）



担任の先生が一人一人の鉢にふかふかの土を入れていました。



理科室では、5年生の大豆の発芽実験。実験方法を子どもたちが考え、先生が実現し、その結果からわかることを子どもたちが考えました。



ひまわり学級の畑です。おくらときゅうりとなすとトマトとピーマンの苗を植えてあります。生長が楽しみです。

おまけ

土日の2日間で随分工事が進んでいました。ありがたいですね。渡り廊下の形が見えてきました。



算数専門、原口先生が5年生の授業。今日は「体積」の学習でした。3クラス同時配信。この授業に99人の子どもたちが参加しています。

- TV 『くまもつと学びたい』 社会内容
- 【3年 TKU (テレビ熊本) 15:50~16:50】
 - 5月15日(金) わたしたちの住むまちや市①
 - 22日(金) わたしたちの住むまちや市②
 - 29日(金) わたしたちの住むまちや市③
 - 【4年 TKU (テレビ熊本) 15:50~16:50】
 - 5月13日(水) わたしたちの熊本県①
 - 20日(水) わたしたちの熊本県②
 - 27日(水) わたしたちの熊本県③
 - 【5年 KAB (熊本朝日放送) 15:45~16:40】
 - 5月14日(木) 社会科オリエンテーション
 - 15日(金) わたしたちの国土
 - 18日(月) わたしたちの生活と食糧生産
 - 【6年 KAB (熊本朝日放送) 15:45~16:40】
 - 5月22日(金) わたしたちのくらしと日本国憲法①
 - 25日(月) わたしたちのくらしと日本国憲法②
 - 26日(火) わたしたちのくらしと日本国憲法③

★社会科研究会の先生方が作成しました。授業だと思って、録画してでも全員視聴しましょう。